



くさし ふれあい

2023.10
第27号



コロナに負けない地域づくり



安全

コミュニティ

小手指地区自主防災活動訓練	2
青パト実施者証交付講習会	3
防災訓練説明会	4
小手指地区安全・安心合同会議	4
夏の一斉合同パトロール	7



振興

グラウンドゴルフ大会	3
東川ホテルの夕べ	5
あじさい祭り	5
小学生ラケットテニス & モルック教室	6
小手指地区の夏祭り	8



環境

小手指地区環境推進員代表者会議	4
もったいない市（本館）	6

青少年育成

夏休み小学生向け理科実験教室	7
----------------	---



10月から1月までの事業予定

※新型コロナ感染状況により中止となる場合があります

●10月

- 1日（日） 小手指地区体育祭（上新井小）
- 1日（日） もったいない市（分館）
- 14日（土） 青少年育成部会事業（モルック）
- 15日（日） ラケットテニス大会
- 25日（水） 区長会視察研修



●11月

- 4・5日（土・日） 文化祭・菊花展
- 11・12日（土・日） 文化祭（分館）
- 19日（日） ソフトボール大会



●12月

- 2日（土） 小手指ジャンボリー
- 8日（金） 歳末一斉合同パトロール
- 17日（日） 小学生ラケットテニス&モルック教室

●1月

- 8日（祝・月） 二十歳のつどい・新春のつどい
- 14日（日） 小学生ラケットテニス&モルック教室



編集・発行 小手指まちづくり協議会
〒359-1156 所沢市北野南1-5-2
TEL 04-2948-1295 FAX 04-2948-1247
E-mail: b9481295@city.tokorozawa.lg.jp

▼広報委員（順不同）
山田 源一、澤田 和江、永野 正豊、小暮 勝之
山崎 裕司、永澤 俊雄、川口 久夫



小手指地区自主防災活動訓練



9月2日(土) 所沢市総合防災訓練に伴い、小手指地区自主防災活動訓練が4年ぶりに制限なしの状況で実施され、多くの方が参加しました。

● 小手指小学校(メイン会場) 158名参加



参集風景



日用品を使った応急処置訓練



応急担架訓練



バケツリレーによる消火訓練



水消火器を使った消火訓練

● 上新井小学校 200名参加



仮設トイレの組立

● 北野中学校 172名参加



高齢者疑似体験

● 北中小学校 72名参加



AED取扱訓練



車いすの介助訓練



AED取扱訓練



段ボールトイレの作り方体験

安全

青パト実施者証交付講習会

6月3日(土)小手指まちづくりセンター(公民館本館)ホールにおいて、青色回転灯装着パトロール車(通称:青パト)の実施者証交付講習会が実施されました。

新規38名を含む62名(市役所での講習会に参加された16名を含む)の方が受講されました。

平成26年度以降多くの方に受講し

ていただき、現在では週に1回

以上の割合で青パトを使用

した地区内のパトロール

を行っており、パトロール

体制の充実が図られて

います。



振興

グラウンドゴルフ大会

6月4日(日)上新井小学校を会場に「第22回 小手指地区グラウンドゴルフ大会」が晴天の中、13組63名の参加者により開催されました。

参加された皆さんは、準備運動をしっかり行った後、暑さにも負けず楽しみながら日ごろの練習成果を発揮していました。また、大会終了後には、表彰式も行われました。





小手指地区安全・安心合同会議

6月9日(金) 小手指まちづくりセンター(公民館本館) 学習室4号において、防犯協会小手指支部を中心に令和5年度の「小手指地区地域安全合同会議及び小手指中・北野中学校区安全安心な学校と地域づくり推進支部会議」が開催されました。

参加団体(小手指地区小・中学校長及びPTA会長、所沢西高等学校長、小手指区長会、小手指地区青少年を守る会連合会、小手指第1・第2民生児童委員協議会、更生保護女性会小手指支部、交通安全協会小手指支部及び小手指地区青少年育成推進員)から地域の課題や取り組みなど、小手指地域の安全に関する情報交換が行われました。



小手指地区自主防災訓練説明会

6月10日(土) 小手指まちづくりセンター(公民館本館) ホールにおいて、令和5年度の所沢市総合防災訓練(9月2日(土))に伴う小手指地区自主防災活動訓練の説明会が開催されました。

事務局より、自主防災活動訓練の概要について説明が行われた後、「防災研修」として防災士の鈴木幹男氏(小手指第7区自治会長)を講師として招き、防災に関する基本的事項や備えなどについて学びました。



小手指地区環境推進員代表者会議

6月11日(日) 小手指地区環境推進員代表者会議が小手指まちづくりセンター(公民館本館) 学習室4号において、38名の参加により開催されました。現在、小手指地区には135名の環境推進員が登録されていますが、この会議は、各自治会等の環境推進員との連絡調整役も担っている環境推進員代表者と本部役員が一堂に会し、今後の事業の円滑な運営を目指すため事業の詳細を確認し合うものです。

総会で承認された事業計画に基づき、実施要領が説明され、質疑応答で理解を深め、作業手順等の統一が図られました。





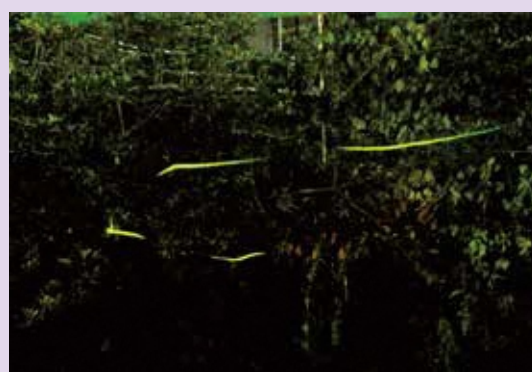
東川ホタルの夕べ

6月17日(土)・18日(日) 上新井自然を愛する会主催の「第11回 東川ホタルの夕べ」が、4年ぶりに上新井会館前の東川岸辺において開催されました。初夏の風物詩の一つとして始められたホタルの放流、今年はゲンジボタル360匹が放流されました。

2日間で千人以上の方が来場され、夜の木立の中を舞う幻想的なホタルの光を鑑賞しました。



ゲンジボタル



あじさい祭り



6月18日(日) 第6区自治会主催で「第5回 あじさい祭り」が六つ家川緑道で開催されました。

梅雨の時期ながら天候にも恵まれ、訪れた多くの方々はこの季節しか味わえない色鮮やかなあじさいの花を楽しんでいました。

暑さの中、かき氷を食べながら子どもたちも久しぶりのお祭りを喜んでいました。





もったいない市

6月25日(日)小手指まちづくりセンター(公民館本館)ホール及びロビーにおいて、「もったいない市」が開催されました。今回から、「フードドライブ」も併せて実施されました。

入場者は625名で昨年度より多く、コロナ前に近い賑わいとなりました。次回は、10月1日(日)に小手指公民館分館において開催される予定となっています。これからも皆さまに喜ばれる「もったいない市」を目指していきます。



※「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている所沢市の福祉団体や子ども食堂などに寄付する活動です。(常温保存可能で、未開封・賞味期限が1か月以上あるもの)



小学生ラケットテニス&モルック教室

8月20日(日)小手指地区体育館において「小学生ラケットテニス&モルック教室」が開催されました。

今回は、夏休み期間中及びお盆の時期と相まって参加者が4組(大人5人、子ども6人)と少人数となってしまいましたが、暑い中テニスにモルックと時間いっぱい楽しんでいました。



夏の一齐合同パトロール

7月6日(木) 湿度が高く、ジメジメした中で「夏の一齐合同パトロール」が防犯協会小手指支部、小手指区長会、小手指地区青少年を守る会連合会及び安全安心な学校と地域づくり推進小手指中支部・北野中支部の共催で実施されました。主催者のあいさつに続き、所沢警察署生活安全課職員から、所沢市の防犯状況などの説明がありました。その後、参加者165名は担当地区に別れパトロールを実施しました。併せて、青パトも出動し区内を巡回しました。



夏休み小学生向け理科実験教室

8月1日(土) 今年で3回目となる「夏休み小学生向け理科実験教室」が、所沢西高等学校 生物部の協力のもと15名の参加により、小手指まちづくりセンター(公民館本館) 学習室4号で開催されました。

今回は「ちりめんmonsterで海の生態を知ろう」と「海洋プラスチックはどこから?」の2つのテーマで実験をしました。最初の実験では、ちりめんじゃこに混じるちりめんmonster(エビ、カニ、タコ、アジなど)を高校生の指導を受けながら選別しました。2つ目の実験では、海洋汚染で一番多いプラスチックごみについて学びました。

※「ちりめんmonster」は、ちりめんじゃこに混じる「カタクチイワシの稚魚(シラス)」以外の生き物たちをmonsterに見立てたもので、このmonsterを探すイベントが開催され、子どもたちの間で人気となった。





小 手 指 地 区 の

夏祭り



● 上新井こども神輿
7月15日(土)



● 上新井納涼民踊の夕べ
7月16日(日)



● 6区「納涼盆踊り大会」
7月22日(土)



● 第4分館「納涼民踊祭」
7月29日(土)



● 小手指南口夏祭り
8月4日(金)・5日(土)



● 上新井すみれ町会納涼祭
8月5日(土)



● 第5分館「納涼民踊祭」
8月5日(土)



● 廣谷諏訪神社禮大祭
8月26日(土)



● 小手指町夏まつり
8月26日(土)



編集後記

小手指まちづくり協議会広報誌は、2014年11月に創刊号を発行して以来9年に渡り、各部会の事業や活動そして地域の話題等を編集委員が取材し、紙面構成やページ数などを協議する編集会議を経てお届けしてまいりました。これからも地域の皆様のご意見等を伺いながら、広報委員一丸となって地域に親しまれる広報誌を目指してまいります。